

◇小規模特任校◇ 神埼市内全域から就学できます。



希望の子

令和6年12月24日(火)

第19号

校長 吉家 恵美



学校 HP

【 充実の2学期が終了！ 】

残暑がまだまだ厳しい8月26日の始業式から、約4か月が過ぎ、本日の終業式を迎えることができました。思い返すと、実に多くの行事や体験・交流活動を実施することができました。子ども達もそう思っていることでしょう。ご協力いただいた地域の皆様、支えていただいた保護者の皆様には本当に感謝しております。ありがとうございました。以下、思い出を振り返ります。

【9月】

- ◆背振まるごと大運動会
- ◆福祉体験(4・5年)
- ◆6年修学旅行
- ◆能楽教室(4年以上)
- ◆地震避難訓練



【10月】

- ◆親子でマリンバコンサート
- ◆背振山登山
- ◆国スポ閉会式
- ◆スケッチ大会
- ◆美しい日本語暗唱、朗読大会
- ◆椎茸原木伐採見学
- ◆ピーマン選果場見学
- ◆そよかぜ荘訪問



【11月】

- ◆学習発表会、石の門銘板贈呈式
- ◆柿ちぎり
- ◆1～5年修学旅行
- ◆6年吉野ヶ里見学
- ◆仁比山小と交流、秋見つけ
- ◆花いっぱい背振(花苗植え)



【12月】

- ◆全校かくれんぼ
- ◆人権集会
- ◆せふり保育園とおもちゃ遊び



○9～12月

小中交流授業

※全学年で実施しました。



【 12月7日授業参観・学級懇談会 】

4月からの成長がうかがえる授業で、保護者の方々もわが子の頑張りや伸びを確認されたのではないのでしょうか。一緒に考えたり作業してくださったりと、ご協力いただきました。学級懇談会では、2学期までの振り返りを保護者の皆様と共に行うことができました。ありがとうございました。



4年 算数



わかば 国語



1・2年 図工



あおぞら 自立

【 ご厚意に感謝 ～地域の方々～ 】

○今年も寿大学の方々に来ていただき、6年生対象に季節の飾りづくりを一緒に行ってくださいました。当日は、町の老人会より7名が来校。クリスマスリース用の土台、材料など全て準備してくださって、子ども達の名前まで覚えておられ、呼びかけながら活動してくださいました。

○今年は田植え・稲刈り体験を授業時間ではなく地域で行っていただいたのですが、実ったお米を神代様、久保様が届けてくださいました。20日(金)に全校みんなに配っています。

～ありがとうございました！～

明日から冬休み

12月28日(土)より1月5日(日)まで、学校は閉庁します。緊急の連絡はリーバーでの連絡または神埼市教委までお願いします。

神埼市教委 52-1111

神埼警察署 52-2114



※裏面もあります。

【 6年生ありがとう 】

本校正面玄関前の国旗掲揚台。毎朝、その曜日の当番の6年生2～3名で掲げてくれています。国旗、市旗、校旗。

週に一度回ってきますので、大変だろうな、と思います。活躍や出番の多い6年生。学校のために、陰で支える活動も継続しています。



【 1・2年 仁比山小・中学2年生と交流活動 】

18日(水) 1・2年生は中学2年生との交流授業で合同体育を行いました。長縄を使って8の字跳びの練習内容を一緒に考え、協力して目標に向かってチャレンジ。中学生はとても優しく、跳ぶタイミングを教えたり、「ナイス！すごいね。」などと励ましたりしてくれました。1・2年生もみるみるうちに上達していました。

20日(金)、1・2年生は路線バスに乗って仁比山小学校へ。「あと〇日寝たら交流だよ。」と私にも教えてくれたほど、楽しみにしていました。

路線バスに乗る事や大人数での活動にも少し慣れてきたようで、周りをよく見て、落ち着いた行動がとれていました。手作りの「どんぐりゴマ」は、特に大好評だったようです。



石の門近くのサクラの木。よく見ると巻き付いている葉っぱの形が：♡♡♡♡♡



～校長室の窓から～

不透明で不確実な時代だからこそ、「実体験」「色々な人との関わり」が大切ですね。冬休みはそれらのチャンスが多く訪れるはず。8月後半から、あっという間に4か月が過ぎました。地域の皆様、保護者の皆様、2学期も学校へのご理解ご協力、ありがとうございました。

日々お仕事と子育てとで、お忙しい日々だと思います。年末年始、ほっと一息、ゆっくり過ごされてください。よいお年を。

よいいえ

◆子どもたちを取り巻く現状◆

今回は、少し角度を変えて、書くことにします。地域の方々、保護者の皆様は、「VUCA（ブーカ）の時代」について聞かれたことはありますか？それぞれの頭文字が意味する言葉をつなげたもので、《変動性、不確実性、複雑性、曖昧性》を示します。行き先が不透明で、将来の予測が困難な状態のことです。今、日本でも世界でも、10年前には予測できなかったことが起こり、社会全体がめまぐるしいスピードで変化しており、私自身もそれを体感しています。今後は想定外の出来事への対応力が更に求められていきます。

* * * * *

では、学校ではどのような教育に力を入れていくべきなのでしょうか。基礎的な学力も重要ですが、困難な状況に対し、知恵を出して方法を導き出し、多様な他者と力を合わせて乗り越えていく力が必要です。例えば、授業中も一方的に教師の話聞いてノートにまとめるだけでなく、自分で課題に気づき、解決する手段を考え、試行錯誤しながら粘り強く探究する（調べる）学び方が大切になってきます。

* * * * *

また、昨年4月には「こども基本法」が施行されました。すべての「こども」の人権が守られ、生活が守られ、教育を受けられる仕組みを大切にされています。11月は「児童虐待防止週間」でした。県内の相談件数は毎年、更新され続けています。また、「ヤングケアラー」については、法令上の定義はないものの、子どもが子どもらしく過ごせる時間が少なくなることもあり、社会全体での認識を高める必要があると思います。

「こどもまんなか」の視点を忘れずにいたいものです。すべての子ども達がそれぞれに幸せな冬休み、クリスマス、お正月を過ごせますように。

* * * * *

◆学校の信頼強化へ◆

教職員の不祥事が絶えません。皆様と同様、私達教職員もこの事を重く受け止め、無念の思いでいっぱいです。本校でも、年間を通じて職員研修を積み、服務規律を第一に職務にあたっているところです。職員同士、声を掛け合うことでやりがいのある、風通しの良い職場環境の保持に努めています。

今後、信頼される学校を目指し地域に根差した教育を行ってまいります。

もしも、気がかりな点やご不明な点がございましたらいつでも校長までお問い合わせください。

Tel 59-2002 吉家まで